

【正しい言葉遣いをしよう集会】

2月13日に、児童会が中心になって、「正しい言葉遣いをしよう集会」を行いました。

子どもたち、保護者のみなさんにお世話になって実施した第2回学校評価のアンケートの結果から、長尾小学校の子どもたちは、あいさつや返事は比較的好くできていますが、正しい言葉遣いは指導が徹底できていないために十分に身につけていないという結果がでました。そこで、場面や状況にあった正しい言葉遣いや相手を思いやる言葉遣いを身につけられるように集会を行いました。集会では、児童会の子どもたちが、職員室に入る時の言葉遣いやインターホンでの応対、来客時のあいさつの仕方、敬語の使い方などを短い劇で模範を示しました。



【職員室での言葉遣いを演じる子ども】



【インターホンでの応対を演じる子ども】

集会後、職員室へ入ってくる子どもたちの言葉遣いには、集会の劇のようにしようという様子が見られました。

しかし、言葉遣いは習慣です。一時的に良くなっても、子どもたちの意識を継続させ、正しい言葉遣いが定着していくまでには繰り返し指導していく必要があります。学校でも、引き続き、正しい言葉遣いについて指導をしていきますが、ご家庭でも正しい言葉遣いを意識させるはたらきかけをお願いいたします。

【5年生 琴の演奏を体験しました】



【教えてもらいながら演奏する5年生】

2月5日(火)に池田さん、松村さん、岩田さんの三名をお招きして、琴の演奏を聴かせていただくとともに演奏の体験をさせていただきました。

3年生以上の音楽では、和楽器を含めた我が国の音楽や郷土の音楽を鑑賞することが学習の内容として示されています。今回は、5年生の3クラスの授業で講師をしていただきました。

初めに「ひなまつり」「ふるさと」「さくらさくら」を琴で演奏していただきました。その後、一人一人教えてもらいながら「さくらさくら」を演奏してみました。演奏を体験した子どもたちからは「楽しかった。もう一度演奏したい」「難しかった」などの感想が出ていました。普段聴く機会がほとんどない琴の音を実際に聴き、触れてみて、その良さや難しさを実感できる貴重な時間をつくっていただきました。

【校内なわとび大会 2月8日】



【高学年 優勝 5年2組】



【低学年 優勝 2年1組】

12月から体育集会や休み時間に各学級ではなわとびの練習を始めました。1月の生活目標を「ながなわで団結力を高めよう」として、全校で練習に取り組んできました。その成果を競う校内なわとび大会を2月8日に行いました。当初、校庭での実施を予定していましたが、数日前に降った雪で校庭が使えない状況だったので、体育館での大会となりました。大会では、各学級が5分間で何回跳べるかを競い合いました。3位までの結果は以下のとおりです。

【低学年の部 1年～3年】

優勝 2年1組(405回) 準優勝 2年2組(331回) 第3位 3年1組(326回)

【高学年の部 4年～6年】

優勝 5年2組(637回) 準優勝 6年2組(623回) 第3位 5年3組(604回)

【渋川市小学校なわとび大会 2月16日】

2月16日に渋川市小学校なわとび大会が子持社会体育館で行われ、5・6年生の各クラスが出場しました。

校内なわとび大会で自分たちの納得のいく結果を出せず、その後の練習にしっかり取り組んだ結果、16日の大会では5年1組が705回の記録を出し、高学年の部で3位に入賞しました。



【高学年 第3位 輝け長尾魂(5年1組)】

【今 さよなら集会(3月4日)にむけて頑張っています】

6年生の卒業まで残すところ1ヶ月(授業日は19日)となりました。今、校内ではいろいろな時間を生み出して、各学級、各学年が3月4日に行われる「さよなら集会」での発表に取り組んでいます。6年生と過ごす最後の学校行事であり、お世話になった6年生への感謝の気持ちを込め、練習にも熱が入っています。その様子を見ているとこの一年間での子どもの成長と学級の子どもたちのまとまりの良さを感じます。「さよなら集会」当日には、子どもたちが練習の成果を発揮して楽しい発表を見せてくれることを期待しています。



【歌の練習に取り組む児童会の子どもたち】